

かしわの☆レポート

★☆2011年を迎えました。春に向けて、再び挑戦する決意を昨年12月に表明したところですが、残された期間の中で、ますます精力的に活動して参ります。

◆ 今春に向け、公約集を策定中

私たちの住む北海道・恵庭の魅力を活かし、希望もてる北海道を創るため、以下の3点を柱とする公約集を策定中です。「もっこの分野の政策を」など、みなさんからのご意見をお寄せください。

1) 誰もが居場所と出番のある北海道を創ります

教育 ー1人1人の可能性を伸ばす義務教育の少人数化、高等教育の機会均等、奨学金制度の充実、社会教育の拡充

産業・雇用 ー農業の基盤整備（パワーアップ事業の継続）、流通・加工も含めた付加価値の向上
ー企業誘致だけでなく、ベンチャー企業、NPO、社会的起業や異業種参入の支援に力を注ぎ、新たな雇用を創出



2) 将来まで安心の北海道を描きます

医療・福祉 ー医療・介護・福祉分野の待遇改善、在宅サービスの充実
ー口腔ケアの推進とワクチンによる予防医療の取り組みの強化



No. 12

2011年1月12日 発行

情報通信 ー広い北海道をつなげる情報通信基盤の整備が効果的（医療、教育にも応用）、スマートグリッド（自動的に需給バランス最適化をはかる電力網）の推進

環境 ー北海道の自然環境を守り、自然エネルギー・再生可能エネルギーを最大限に活用



3) 地域主権の北海道を築きます

議会改革 ー道民参加による議会改革検討組織の創設により、継続的・積極的な議会改革の推進、人口比だけによらない議員定数の見直し

自治 ー基礎自治体（市町村）の自立を全力で支える

財政 ー道財政の健全化を進める（将来の道税負担を減らす）

○ぜひご意見・アイデアなどお寄せください
dkashiwano@gmail.com



◆ 北海道全体を見渡しながら

昨年は、広く北海道を見据えた政治活動に専念をした一年でした。

恵庭で3回の議会報告会の開催、道議会や市議会の傍聴、議会改革や政策に関する研修会への参加、商業施設など人が集まる場所での街頭演説、他自治体選挙の応援など、市議会議員のときには足を運べなかった地域も訪ね積極的に訪れ、各地の実情に触れ、視野を広げてきました。

また、参議院選挙、衆議院補欠選挙など、応援する立場として関わる中でもさまざまなご意見をいただいています。

◆ 任期半ばでの辞職と挑戦

この間、多くの方からお話を伺う中で、なぜ市議会議員の任期途中で辞めたのかという問いかけをいただくことができました。

市議会議員として負託をいただいたことの重みは感じつつ、一方で、2年半全力を尽くしても、超えきれない数の壁を痛感していました。

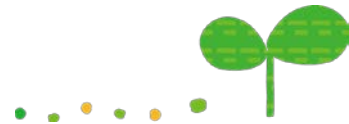


一会派が単独過半数を握っていることで、どんなに理屈を持って議論をしても、封殺されてしまう状況。それを打破するには、民主主義の原点たる選挙によるしか方法がありません。地域主権が大きく前進しようとしているそのときに、選択肢すら提示できなければ、真の地域主権をつくることはできないと考え、決断をしました。

これからも恵庭・北海道という地域にはこだわり続けていきたいと思っていますが、その時点でできる最善のことを考え、行動していきたいと思っています。

◆ なぜ再び、北海道を目指すのか

政権交代はされたものの、地域主権の改革は途上です。それが実現をすれば、私たちの生活に関わる身近な政策は恵庭や北海道が地域の実情に合わせて作っていくことが可能になります。



しかし、その代弁者たる議会、議員は、旧来の中央集権的な発想から抜け出せていないのが現状です。

国が決めたから、中央が決めたからではなく、自由な発想で、地域の活力を切り拓くこと。これをみなさんと一緒にやっていきたいと思っています。

今春の統一自治体選挙においては、新たに2人の仲間を市議選では応援したいと考えています。自分1人ではできなかったことも、1人2人と市議会に同じ思いを持つ仲間を増やしていくことで、恵庭と北海道を同時に動かすことが、今必要だと思っています。



※ 後援会ボランティア募集！

知人友人のご紹介、「かしわの☆レポート」の配布、ポスターの掲示など、小さなことで構いません。ご協力いただける方は、下記連絡先までご連絡ください。

かしわの大介後援会（新しい風の会）事務所

〒061-1409 恵庭市黄金南7丁目18-4

Email dkashiwano@gmail.com

ブログ <http://kashiwano.info/>

電話 0123-39-5333 携帯 090-2695-2880

かしわの大介

検索

